

都立光丘 高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科： 地理歴史 科目： 地理総合 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1組：大杉） （2組：大杉） （3組：大杉） （4組：大杉） （5組：大杉） （6組：大杉）

使用教科書：（高等学校新地理総 帝国書院）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】地理的現象や歴史的事象を理解し、図表や統計などを読み解く技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】地理的事象や歴史的事象を考察し、現代社会との繋がりを考察し、表現できる力を育成する。
- 【学びに向かう力、人間性等】現代社会の問題点や過去の出来事に関心を持ち、主体的に探求し、解決しようとする態度を養う。

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<p>日常生活の中でみられる様々な地図の読図を基にして、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解する。</p> <p>現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用い、その情報を収集、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。</p> <p>現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基にして、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。</p> <p>世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。</p> <p>世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し、理解する。</p> <p>世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解する。</p> <p>世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解する。</p> <p>我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。</p> <p>さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的スキルを身に付ける。</p>	<p>地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>。地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p>	<p>地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p> <p>現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p> <p>生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p> <p>地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p> <p>自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>A 地図で捉える現代社会</p> <p>【知識及び技能】 日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解する。 現代世界のさまざまな地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】</p> <p>1. 地球の形と運動 (1)地球の大きさ (2)地球の運動 2. 地球上の位置 (1)経線と緯線 (2)度数を読む (3)地球を分ける 3. 時刻と時差 (1)正午の概念 (2)時差 (3)世界時 (4)標準時 (5)各国の時間 (6)地球を一周すると (7)時差と時刻の計算 4. 地球儀と地図 (1)地球儀 (2)地図 (3)主な世界地図</p> <p>【教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校新地理総合(帝国書院) ・新詳高等地図帳(帝国書院) ・新詳地理資料(帝国書院) ・一人1台端末の活用 	<p>【知識・技能】日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。 現代世界のさまざまな地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現力】地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	<p>B 国際理解と国際協力</p> <p>【知識及び技能】 現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】</p> <p>5. 独立国と属領 (1)独立国 (2)属領 6. 領域 (1)領土 (2)領海 (3)領空 7. 日本の領域と領土問題 (1)日本の領域 (2)領土問題 8. 世界の貿易 (1)日本の貿易 (2)世界の貿易 9. 交通の発達 (1)原始的交通 (2)近代交通の特徴 (3)各種交通機関</p> <p>【教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校新地理総合(帝国書院) ・新詳高等地図帳(帝国書院) ・新詳地理資料(帝国書院) ・一人1台端末の活用 	<p>【知識・技能】現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1

	<p>C生活文化の多様性と国際理解</p> <p>【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】 10. 生活と環境条件 (1) 自然環境 (2) 社会環境 11. 人々の生活と地形 (1) 地形とは (2) 地球の内部構造 (3) 大陸移動に関する諸説 (4) 大陸の変遷 (5) 内の営力 (6) 外的営力 (7) 大地形と小地形 12. 人々の生活と気候 (1) 気候の意味 (2) 大気の状態 (3) 低気圧と高気圧 (4) 大気の大循環 (5) 風の種類 (6) 気候区分と気候帯 (7) 熱帯の生活 (8) 乾燥帯の生活</p> <p>【教材】 ・高等学校新地理総合(帝国書院) 新詳高等地図帳(帝国書院)、 新詳地理資料(帝国書院) ・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>				10
定期考査				○	○		1
2 学期	<p>C生活文化の多様性と国際理解</p> <p>【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】 (9) 温帯の生活 (10) 亜熱帯の生活 (11) 寒帯の生活 13. 多様な自然環境と産業 (1) 自然環境 (2) 産業と生活 14. モンスーンと産業 (1) 自然環境 (2) 産業と生活 15. 言語宗教と産業 (1) 言語環境 (2) 産業と生活 16. 世界の宗教と人々の生活 (1) 世界宗教と民族宗教 (2) インドの歩みとヒンドゥー教 (3) 宗教と食生活 17. 歴史的背景がもたらす影響 (1) ラテンアメリカの成り立ち (2) 大土地所有制と社会構造 (3) 外国資本と工業化 18. 人々の生活に与える植民地支配 (1) 旧宗主国の支配 (2) 伝統文化とアフリカの産業 19. 国家体制の変化と人々の生活 (1) ロシアの成り立ち (2) 旧体制 (3) 激動するロシア 20. 農業の発展 (1) 人間に与えた影響 (2) 目的による分類 21. 人々の生活を支える工業の発展 (1) 工業の発展 (2) 分類</p> <p>【教材】 ・高等学校新地理総合(帝国書院) 新詳高等地図帳(帝国書院)、 新詳地理資料(帝国書院) ・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>				11
定期考査				○	○		1

3 学 期	<p>D地球的課題と国際協力</p> <p>【知識及び技能】 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解する。 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】 2 2. 様々な環境問題 (1)種類 (2)環境問題への取り組み 2 3. 熱帯林の破壊 (1)熱帯林の重要性 (2)大規模伐採の目的 (3)東南アジアの開発と保全 2 4. 温暖化の現状と対策 (1)原因 (2)発生する問題 (3)対策と課題 2 5. 限りある資源・エネルギー (1)生産と消費 2 6. エネルギー問題 (1)問題と取り組み (2)これから 2 7. 人口増加と少子高齢化 (1)世界で起こる人口問題 (2)解決へ 2 8. 飢餓と飽食 (1)食料の不足と偏り (2)解決に向けて 2 9. 世界の都市の発展と人口問題 (1)都市への人口集中 (2)解決に向けて</p> <p>【教材】 ・高等学校新地理総合(帝国書院) ・新詳高等地図帳(帝国書院)、 ・新詳地理資料(帝国書院) ・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識・技能】世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>				8
	<p>E自然環境と防災</p> <p>【知識及び技能】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】 3 0. 日本の自然環境 (1)日本の地形 (2)日本の気候 3 1. 地震・津波による災害 (1)地震の種類と被害 3 2. 火山災害と防災 (1)恵みと災害 (2)雲仙普賢岳を例に (3)ハザードマップ 3 3. 気象災害 (1)風水害の種類 (2)雪害の種類 (3)風水害の例 (4)被害軽減のための努力 (5)災害発生時の支援</p> <p>【教材】 ・高等学校新地理総合(帝国書院) ・新詳高等地図帳(帝国書院)、 ・新詳地理資料(帝国書院) ・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識・技能】我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>				16
	定期考査			○	○		1
合計							70